



¡Hola! desde Nicaragua

☆青年海外協力隊 ニカラグア通信 No40☆ 2012年10月8日 発行者 夏目佳代子

¡Hola! ニカラグアでは去年の大統領選挙に続き、11月に各市で市長選が行われます。日本と大きく違うのは、市長の属する政党が市役所が属する政党でもあること。つまり、市長が変わると政権（政党）も変わり、市役所の職員もほぼ全て変わってしまうのです。「青少年の家」は市役所の施設で、カウンターパートのアウラやスタッフも市役所職員。ということは、別の政党からの候補者が当選すると、青少年の家のスタッフも変わってしまう可能性が大！なのです・・・ですが、政治に関わることはできないので見守るだけです。市役所の職員も選挙運動に力が入ってきました。市長応援メッセージ入りのTシャツを作ったり、替え歌で応援歌を作ったり・・・そんな様子を見ていたら、体育祭の応援合戦がふと思い出されました。



☆道路に現れた市長応援のメッセージ、夜中に書いたそうです。

☆又エバギネアの子どもたち ～学校編その2～

ジュニエスカは公立小学校の午後の部に通う6年生です。ジーンズ生地のパックバックの中に入っているものを見せてもらいました。—ノート5冊、辞書、宿題の紙、親友からの手紙、メモ帳、カーボン紙(絵を写して色を塗るそうです。)くし、そして文房具が入ったキティちゃんのペンケース。これは親友からのプレゼントで、大切にしているそうです。「キティちゃん日本出身だよ。」と言ったら「そうなの!」とびっくりしていました。そして教科書は・・・?



学校で借りるそうです。学校には図書室があり、そこに全学年分の教科書が置かれています。授業の前に教科書を教室に運び、授業後また返却するそうです。この学校ではJICAのプロジェクトで作られた算数の教科書を←使っていました。他の市では小学校教諭隊員が、この教科書の普及、先生の指導力と子どもたちの算数の力の向上を目指して活動しています。本屋で購入した教科書を持っている生徒もいるようですが、1クラス40人で、教科書はたったの5冊しかないという学校もあるそうです。宿題などで教科書が必要なときは、市の図書館(教室くらいの広さです。)にある教科書で調べる生徒もいます。



教科書を←使っていました。他の市では小学校教諭隊員が、この教科書の普及、先生の指導力と子どもたちの算数の力の向上を目指して活動しています。本屋で購入した教科書を持っている生徒もいるようですが、1クラス40人で、教科書はたったの5冊しかないという学校もあるそうです。宿題などで教科書が必要なときは、市の図書館(教室くらいの広さです。)にある教科書で調べる生徒もいます。



☆↑この図書室から、教科書を運びます。

本屋で購入した教科書を持っている生徒もいるようですが、1クラス40人で、教科書はたったの5冊しかないという学校もあるそうです。宿題などで教科書が必要なときは、市の図書館(教室くらいの広さです。)にある教科書で調べる生徒もいます。

宿題などで教科書が必要なときは、市の図書館(教室くらいの広さです。)にある教科書で調べる生徒もいます。



前回紹介した木とトタン屋根の教室での6年生の授業風景です。ホワイトボードの下半分は壊れていて、上の部分に先生が分数の問題を書き、生徒が解いていました。1問目は $7 \times 4/21$, 2問目は $24 \times 5/36$, そして、

$1463 \times 4/1045$ という問題も! 理科の時間、子どもたちが家から持って来たらしくとグラスを持って先生の机に数人ずつ集まりました。二酸化炭素発生の実験でした。全員が一斉にできないので交代で行い、

その間他の生徒は待っていました。短時間の参観でしたが、びっくりしたり、生徒の理解度に合っているかなと心配になったり。新学期に誰もが新しい教科書を無償で手にすることができるということ、副教材などもそろっていること、学ぶ環境や教材が整っていることに感謝の気持ちをもたなければと感じます。



☆収穫からグイリーラづくり

最近の好きな食べ物といえばグイリーラ。(通信 No37 参照) ある日アウラが、フィンカに行ってグイリーラを作ろう！と誘ってくれました。フィンカとは農牧場のことなのですが、日本の規模とはずいぶん違ってと〜っても広くて草原、森、山をひっくるめた感じです。様々な果物の木があり、農作物が植えられている他、牛がのんびり草を食べ、豚やにわとりも家の周りを(時には家の中を!)歩いています。農牧場というよりフィンカと言った方がぴったりくる感じがします。



☆カカオが植えられています↑

まずはフィンカをしばらく歩き、とうもろこし畑へ。といっても畑というよりは草むらのようです。100本を収穫し、それをついで、途中からは馬に乗せて運びます。続いて皮をむき、実を取り出します。その後は手で挽くのですが、固くなったとうもろこしもあって片手だけではなかなか動きません。交代でやりましたが、次の日は筋肉痛でした。その後は丸い形に整えて焼くのですが、均等に焼き目をつけるのがこれまた難しいです。



すべて焼き上がるまでにとうもろこし穫りから5時間半も経っていました。実際に食材を収穫し、下ごしらえをして、火をおこして・・・本当に時間と労力がかかることに気づきます。いろいろな食べ物がすぐに手に入る世の中ですが、自分が食べているものがどこから来ていて、どんな材料を使ってどう作られているのか知ることも大事な、と思いながら特大グイリーラをよく噛んで味わいました。

☆アートマイルプロジェクト始動!

始める前からいろいろあったアートマイルプロジェクトですが、なんとかスタートさせることができました。まずはお互い知り合うところから。自己紹介カードを作りました。名前と年、好きなこと、そしてヌエバギネアで一番好きなものや場所の絵を描きました。予定していた日にみんな集まらなかったり、全員分仕上がったと思ったら「参加したい。」と言って来たりする子もいたりして、全員分そろうまでに日にちがかかりましたが、どの子も一生懸命描きました。



ルイス：野球スタジアム

イナシス：カテドラル

ケルビン：果物や野菜がたくさん穫れること エイミー：風景



ダニエル：マーチングバンド



フェルナンダ：川



フェルナンド：学校

写真はプロジェクト独自のオンラインページにアップして、お互い見ることができるようにし、郵便でも送りました。日本に着くのはいつ頃かな。子どもたちもわくわくしています。